

Vector Software 社がローターバッハ社の強力な TRACE32® 開発ツールシリーズとの高度な統合を発表

VectorCAST テスト自動化プラットフォームとローターバッハ社の TRACE32 の統合により、RAM 容量に制約のある組込みシステムから実質的に無制限の量のテストデータを収集することが可能になりました。

2015 年 5 月 ドイツ ヘーエンキルヒェン・ジーガーツブルン / アメリカ合衆国 ロードアイランド州 プロビデンス 組込みソフトウェアの品質保証のための革新的なソフトウェアソリューションを提供する、世界をリードするソリューションプロバイダ、Vector Software 社は、ローターバッハ社の TRACE32 製品との高度な統合を発表しました。開発、テスト、認証部門において、主要なテスト自動化プラットフォームである VectorCAST を使用して RAM 容量に制約のある組込みシステムから実質的に無制限の量のテストデータを継続収集することができるようになりました。

この最新の統合は、ソフトウェアの品質および業界コンプライアンスが非常に重視される航空宇宙産業、防衛産業、自動車産業、医療機器、産業管理、商業環境において従事されるお客様に有用です。

Vector Software 社の開発チームは、ローターバッハ社と同社の IEEE Std. 1149.1-1990 や IEEE-ISTO 5001-2003 NEXUS に準じた TRACE32 ツールと密接に連携をとっています。

データ駆動型の VectorCAST のユニットテスト自動化と構造的なコードカバレッジにより、テスト自動化プラットフォームは、10 万～100 万回以上のサイクルが求められるテストケースデータのあらゆる状況でターゲット側の必要メモリを最小限に抑えます。VectorCAST と TRACE32 の統合機能は、マイクロプロセッサ関連では ARM、MIPS、Freescale/NXP、Fujitsu、Intel、AMD、TI (Hercules を含む)、ST-Micro、さらに Analog Devices の DSP や Altera、Xilinx に代表される CPLD など各種のデバイスを搭載するハードウェアに対応します。

「私たちは、TRACE32 製品に実装された機能が VectorCAST で活用されることを大変楽しみにしております。この強化により、最も厳しいシナリオにおけるデバッグ能力が顕著に向上されます」とローターバッハ社のソフトウェア開発者、Rudolf Dienstbeck は述べました。

「ローターバッハ社の TRACE32 と VectorCAST テスト自動化プラットフォームに新しく実装された機能により私たちは、お客様の組込みシステムに時間と空間という全く新しい二つの次元を開発の武器として加えることができました」と、Vector Software 社の COO、Bill McCaffrey 氏は述べました。

LAUTERBACH, TRACE32 μTrace and other LAUTERBACH products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of LAUTERBACH. All other product and service names mentioned are the trademarks of their respective companies.